

2020年10月8日

各 位

### ENEOSホールディングスは 「証券アナリストによるディスクロージャー優良企業」に選定されました

ディスクロージャー  
2020年度 優良企業



当社（社長：大田 勝幸）は、本日、公益社団法人日本証券アナリスト協会主催の第26回（2020年度）「証券アナリストによるディスクロージャー優良企業選定」（以下、「同制度」）において、エネルギー部門で第1位となり2年連続優良企業（業種別第1位）に選定されましたので、お知らせいたします。

同制度は、公益社団法人日本証券アナリスト協会が企業情報開示の促進・向上を目的として1995年度から開始し、今回で26回目を迎えます。選定にあたっては、各業種の証券アナリストが、

- ① 経営陣のIR姿勢、IR部門の機能、IRの基本スタンス
- ② 説明会、インタビュー、説明資料等における開示
- ③ フェア・ディスクロージャー
- ④ コーポレート・ガバナンスに関連する情報の開示
- ⑤ 各業種の状況に即した自主的な情報開示

の5分野について点数評価し、18業種別に第1位を優良企業として選定するものです。当社は石油・鉱業・電力・ガスの計21社が対象となるエネルギー部門で、昨年につき2年連続第1位という高い評価を獲得しました。

当社は、今後も株主・投資家をはじめとしたステークホルダーのみなさまへの公平・適時・適切な経営情報の開示とコミュニケーションを推進してまいります。

以 上

<ご参考>証券アナリストによるディスクロージャー優良企業選定

<https://www.saa.or.jp/standards/disclosure/guide/index.html>